

第9回



ボランティア活動センター
こくぶんじ

国分寺の未来を考える シンポジウム

子どもを育む国分寺
みんな集まれ地域の居場所



令和5年

3月12日(日)

13時～16時 開場時間 12時30分

cocobunjiプラザ リオンホール
国分寺市本町3-1-1 cocobunji WEST 5階

ZOOMによるオンライン参加も可能です！

新型コロナウイルスの感染状況により、開催方法が変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

プログラム

<第一部> 講演

講師：NPO法人パノラマ 石井 正宏 氏

<第二部> 市内活動者の発表

参加費 無料

定員 会場60名・オンライン100名

申込み 電話・Googleフォームで事前申込制（詳しくは裏面へ）

主催 社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会
ボランティア活動センターこくぶんじ

後援 国分寺市、国分寺市教育委員会

企画運営 ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会

イラスト：ワカめかり



近年、少子化・核家族化が進み、地域のつながりも希薄化し、子どもを取り巻く環境はさらに深刻さを増しています。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、子どもたちの生活に関する社会課題（引きこもりや不登校、貧困、孤立・孤独など）も、緊急性がより一層増しており、当センターへの不登校支援に関する相談も増えています。

こうした状況を踏まえ、今回のシンポジウムでは「子どもを育む国分寺」をテーマに掲げ、既に取り組んでいる子どもたちへの支援や様々な活動を通して、子どもを取り巻く現状や課題を共有し、国分寺の未来を考え、地域に関わるきっかけ作りとなることを目的といたします。

登壇者紹介

※登壇者や内容は、諸般の事情により事前の告知なく変更になる場合があります。

第一部



石井 正宏 氏

NPO法人 パノラマ
2000年より、ひきこもり支援に取り組むNPO法人で活動後、予防型の支援に取り組むため2009年に起業。2011年から神奈川県立高校で潜在的な支援ニーズにアプローチする図書館での交流相談や有給職業体験バイターンを開始。2015年にNPO法人パノラマを設立し校内居場所カフェを開始。2022年5月にNHK『日曜討論』出演。音楽好きが高じてフジロックNGO VILLAGEの幹事を務める。

ファシリテーター・枝見 太郎



一般財団法人 富士福祉事業団理事長
ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員長、東京ボランティア市民活動センター運営副委員長など、多数歴任。

第二部



後藤 正彦 氏 第三中学校 校長

現国分寺市立第三中学校校長。平成18年度より国分寺市立中学校に勤務。上越教育大学派遣研修で学んだ経験を生かした生徒指導や特別活動を実践。ESD(持続可能な社会づくりのための教育)を推進中。



武藤 陽子 氏 認定NPO法人 冒険遊び場の会

認定NPO法人 冒険遊び場の会 代表理事。大学卒業後公立の保育士、児童館職員として勤務。その後、2003年7月より、現職に就任。出産を機に国分寺市に転居。国分寺歴36年。



佐藤 和之 氏 くにくきたベース

国分寺市光町、国立駅の北側、通称「くにくきた」生まれ。2017年に大工であった父(故人)の作業場を地域に開放し、「駄菓子屋にくにくきたベース」をスタート。結果的に子どもたちのたまり場となる。



石川 有香 氏 おもしろ研究所

子どもたちの未来をマクロとミクロで支えるをモットーに、教育とアートを通して楽しく生きるを実践中。おもしろ研究所は、こくカレ(国分寺カレッジ)の3期生による、面白いことを企画・発信し、人と人を繋げ、地域活動を活性化していく市民活動グループ。

会場案内

cocobunjiブラザ
リオンホール
国分寺本町 3-1-1
cocobunji WEST 5階



お申込み・お問い合わせ

2月1日(水)より申込み受付開始！
(社福) 国分寺市社会福祉協議会
ボランティア活動センターこくぶんじ
電話：042-300-6363
申込URL：<https://bit.ly/3k5DA2W>

申込QRコード

